

博多で人気急上昇の寿司酒場「羽田市場」とJR九州が初タッグ 九州新幹線で鹿児島から博多の「超速鮮魚®輸送」体制を確立 9月30日(土)より『超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多リバインモール店』他 鹿児島の「もちもち生カツオ®タタキ」や甑島「きびなご」をその日に提供

日本各地の鮮魚を輸送・販売するほか飲食店を展開する羽田市場株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長 CEO：野本良平、以下 羽田市場）と、九州旅客鉄道株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員：古宮洋二、以下 JR九州）は物流パートナーとして業務連携し、九州新幹線を利用した鮮魚の輸送体制を確立します。9月30日（土）より、『超速鮮魚®寿司 羽田市場』の博多リバインモール店、博多駅地下街店の2店舗で、鹿児島で獲れた鮮魚をその日の午後から提供いたします。



飛行機や新幹線で「超速輸送」する羽田市場

羽田市場は、日本各地の契約漁師・漁業者が獲った魚介類を空輸によって羽田に集め、その日のうちに首都圏の飲食店に届けるシステムを確立した、水産物の販売とプラットフォーム事業を手掛けています。飛行機の他、高速バス・トラック・新幹線など、独自の流通ルートで新鮮な魚を仕入れています。産地から消費地までの流通を効率化することによって圧倒的な鮮度とトレーサビリティを実現した「超速鮮魚®」は、外食を楽しむお客様に美味しさと安心・安全を提供しています。2016年1月オープンの「羽田市場 銀座直売店」以降、現在FC含め9店舗展開しており、今年3月に福岡初出店した『超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多駅地下街店』も連日行列のできる繁盛店となっています。

羽田市場とJR九州がタッグを組み、最速の鹿児島→博多駅→店舗までの輸送ルートを確認

この度、羽田市場とJR九州は、物流パートナーとしてタッグを組み、九州新幹線を利用した鮮魚の輸送体制を確立します。既に、日本全国で展開している羽田市場の超特急輸送のノウハウを、九州の地では九州新幹線を活用することで実現します。

九州の中でも着目したのは、新幹線で運んだ！「もちもち生カツオ®タタキ」や「きびなご刺し」などの鹿児島の味覚。鹿児島中央駅からのルートは、昨年一本釣りカツオの水揚げ日本一になった、鹿児島魚類市場で水揚げされたカツオを山実水産有限会社（所在地：鹿児島県鹿児島市）が市場に隣接する加工場で冷凍せずに直火で炙り、真空パックしたものを九州新幹線に積載します。



フェリーニューこしき 提供：甑島商船(株)

鹿児島県薩摩川内市甑島から川内駅のルートは、薩摩半島の西に位置する甑島近海で深夜から早朝にかけて獲れたきびなごを、甑島からフェリーにて串木野新港まで輸送して川内駅に持ち込み、川内駅から九州新幹線に積載します。博多駅到着後は、JR九州が今年7月からサービスをスタートとした、「はやっ! 便プラス」を利用して、店舗まで鮮魚を配送します。甑島の漁師 日笠山誠氏が自ら加工してチルドで販売するこの取り組みは全国的にみても大変珍しい事例です。朝、甑島で獲れた「きびなご」が、即日福岡市内の店舗で提供できる物流は、これまで前例のない物流モードです。新幹線輸送で実現した朝獲れ「きびなご」の鮮度を体感いただけます。



九州新幹線

本プロジェクトによる輸送は、福岡2店舗目の『超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多リバレインモール店』の9月30日（土）オープンと同時にスタートします。まずは、博多駅地下街店を含む羽田市場運営店舗2店で販売し、九州一の歓楽街博多・中洲川端エリアで新幹線物流を活用した南九州の「超速鮮魚®」をどこよりも早くご提供します。今後は福岡の他飲食店などへも販売していきます。

羽田市場は、今後も全国の漁師の方や産地との信頼関係を深め、飲食店・小売店を盛り上げ、お客様に美味しさと安心・安全を提供する「超速鮮魚®」に磨きをかけて、水産物事業から日本の未来を拓いていけるよう邁進いたします。

実施概要



実施内容：

九州新幹線を利用し、鹿児島で水揚げされた、新幹線で運んだ！「もちもち生カツオ®タタキ」、甑島で早朝水揚げされた「きびなご刺身」を福岡・博多の店舗へ輸送し、その日に提供販売します。

開始日：2023年9月30日（土）

使用車両：九州新幹線「つばめ316号」博多行

輸送ルート

11:23発 鹿児島中央駅（カツオタタキを積載）
↓
11:34着 川内駅（甑島からフェリー輸送にて持ち込み※）
11:35発 川内駅（きびなご刺身を積載）
↓
13:09着 博多駅
↓………軽運送にて輸送
13:50～14:50 店舗到着

販売店舗：

「超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多リバレインモール店」
「超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多駅地下街店」の2店舗、
他飲食店など

※甑島からの輸送について

甑島 9:05発 → 串木野新港 10:20着 → 軽運送にて川内駅まで輸送

「超速鮮魚®」について

羽田市場が、新たな鮮魚の市場外流通として確立した、空輸などで超速輸送した鮮魚、それが「超速鮮魚®」です。日本各地の漁師や契約産地が水揚げした海産物を船上で素早く活〆処理を行い、市場を通さずに飛行機や新幹線でダイレクトに輸送。最適かつ持続可能な手段で直接仕入れ、漁師による鮮度管理に加え、中間流通を介さないことで鮮度落ちを防ぐとともにトレーサビリティも確保した、高品質の鮮魚を国内外の飲食店や小売店に届けています。一般的な魚の流通による品質低下や価格の下落、地元産の希少な魚が流通ルートに乗りにくいといった問題を解消し、一次産業のイノベーションにつながる流通形態であり、獲れた日の晩に新鮮な味を楽しめるのが「超速鮮魚®」です。

九州新幹線を利用した「超速鮮魚®」提供店舗

店名：超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多リバレインモール店
住所：福岡県福岡市博多区下川端町3番1号 博多リバレインモール 地下2階
開店日：2023年9月30日（土）

店名：超速鮮魚®寿司 羽田市場 博多駅地下街店
住所：福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1 B1F
開店日：2023年3月27日

九州新幹線荷物輸送サービスについて

2021年5月18日より新幹線の未活用スペースを使用して、九州新幹線で荷物をお運びする「はやっ！便」のサービスを開始し、生鮮品や機械部品、書類など、出発駅に持ち込み、到着駅で受け取れる即日輸送が可能なサービスとして実施してきました。今年7月12日からは、これまでの「はやっ！便」に軽運送をプラスした「はやっ！便プラス」、緊急輸送のサービスとして「ウルトラはやっ！便」という新たなサービスを開始して、持続可能な物流のためのモーダルシフトを新幹線輸送が担い、より利便性の高い荷物輸送サービスを構築しています。

■会社概要

社名：九州旅客鉄道株式会社
本社所在地：福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号
代表：代表取締役社長執行役員 古宮 洋二
設立：1987年4月1日
事業内容：旅客鉄道事業、海上運送事業、旅客自動車運送事業、旅行業、駐車場業、広告業、損害保険代理業その他の保険媒介代理業、旅行用品、飲食料品、酒類、医薬品、化粧品、日用品雑貨等の小売業、旅館業及び飲食店業、不動産の売買、賃貸、仲介及び管理業
U R L：<https://www.jrkyushu.co.jp/train/nimotsu/>

羽田市場について

2014年設立の羽田空港を拠点に空輸を中心とした新たな鮮魚流通を構築し、一次産業でのイノベーションを目指すベンチャー企業です。全国の産地ネットワーク、羽田空港を拠点とした物流網、ITを強みとして、ホテル・飲食店、小売り、市場・卸などのクライアントに対してサービスを提供しています。飲食店の運営も、直営店とFC展開の両輪で拡大中。漁師や産地には新たな出荷先と適切な対価を、飲食店・小売店には仕入れに対する安定と利便性を、消費者には安心・安全と美味しさを届ける「羽田市場は三法良し」を掲げ、鮮魚流通に革命を起こしています。2016年1月の「羽田市場 銀座直売店」のオープンを皮切りに、現在、首都圏、関西、九州でFC含め9店舗を展開しています（2023年9月14日現在）。充実した品揃えのオンラインショップも好評です。

■会社概要

社名：羽田市場株式会社
本社所在地：東京都大田区羽田空港三丁目2番6号
代表：代表取締役 CEO 野本良平
設立：2014年10月28日
事業内容：水産物の販売及びプラットフォーム事業
U R L：<https://hanedaichiba.com>